



9

観光・温泉

- 9-1 竹瓦温泉
- 9-2 不老泉
- 9-3 田の湯温泉
- 9-4 海門寺温泉
- 9-5 永石温泉
- 9-6 鉄輪むし湯
- 9-7 柴石温泉
- 9-8 堀田温泉
- 9-9 別府海浜砂湯
- 9-10 北浜温泉
- 9-11 浜田温泉
- 9-12 亀陽泉会館
- 9-13 湯都ピア浜脇
- 9-14 地獄蒸し工房鉄輪
- 9-15 別府市営阿蘇くじゅう国立公園
志高湖野営場

9. 観光・温泉

9-1 竹瓦温泉

所在地	元町16番23号
構造	木造
延床面積	711.31㎡
建築年	昭和13年
構成施設	普通浴・砂湯・休憩所・受付・集会所
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツアーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未



別府市が所有する泉源のうち34孔を給湯事業として利用しており、市営温泉として17施設が設置（1施設は休業中）され、これらのうち建築後40年以上経過しているものが3施設あります。

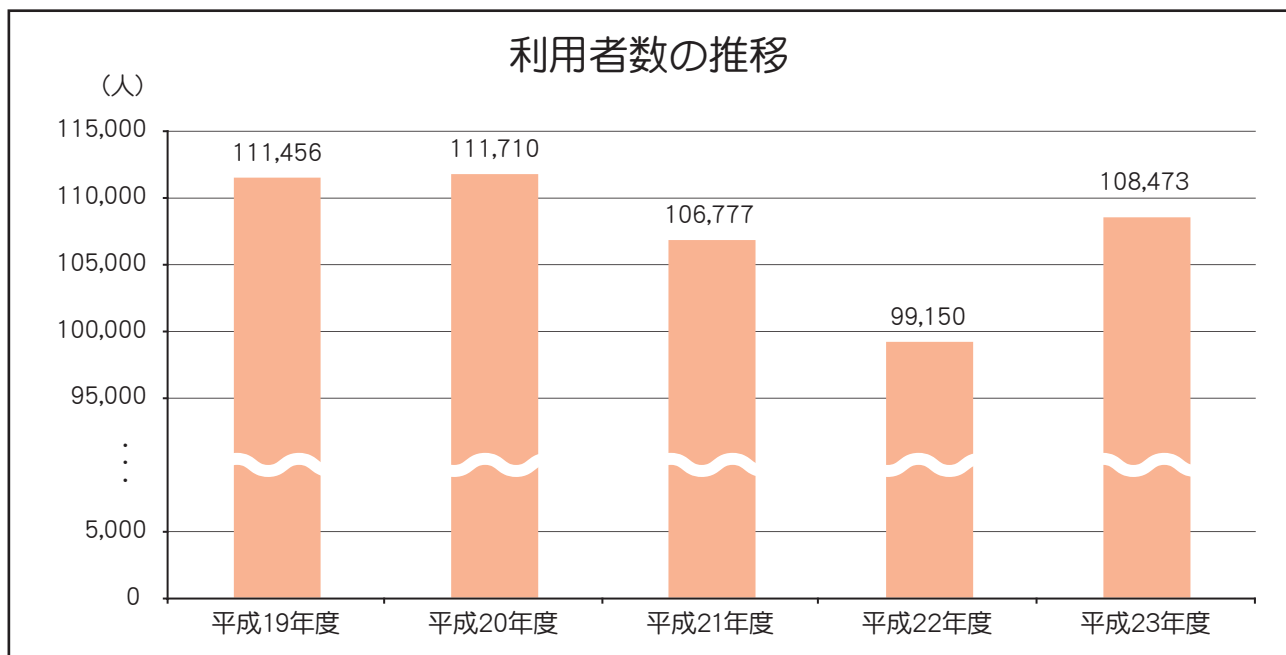
なお、指定管理者制度を導入して、施設の管理及び運営は指定管理者で行っています。

竹瓦温泉は、別府温泉のシンボリックな浴場であり、豪華な唐破風造の木造建築で昭和13年に建築されています。施設の状況としては、建築後70年以上が経過しているため修繕工事が常時必要となっており、耐震を確認するために耐震診断を行う必要があります。

また、この建物は、平成16年に国の登録有形文化財に指定されています。

利用状況としては、国内観光客はもとより外国人観光客にも人気の高い温泉施設となっています。平成22年度は、近隣にある海門寺温泉のリニューアルの影響を受けているためか利用者が減少していますが、平成23年度は108,473人の利用となっており、リニューアル前の水準に戻っています。

収 入	
使用料等	6,512 千円
施設にかかる経費	
人件費	2,070 千円 正職員 (0.3人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	37 千円
役務費	0 千円
委託料	65 千円
指定管理料	3,200 千円
工事請負費	1,059 千円
その他の支出	0 千円
合 計	6,431 千円
減価償却費	—



【平成23年度 開館日数：普通浴365日、砂湯354日】

9. 観光・温泉

9-2 不老泉

所在地	中央町7番16号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	1,149.87㎡
建築年	昭和32年
構成施設	浴場・受付・休憩所・集会所・ホール
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未

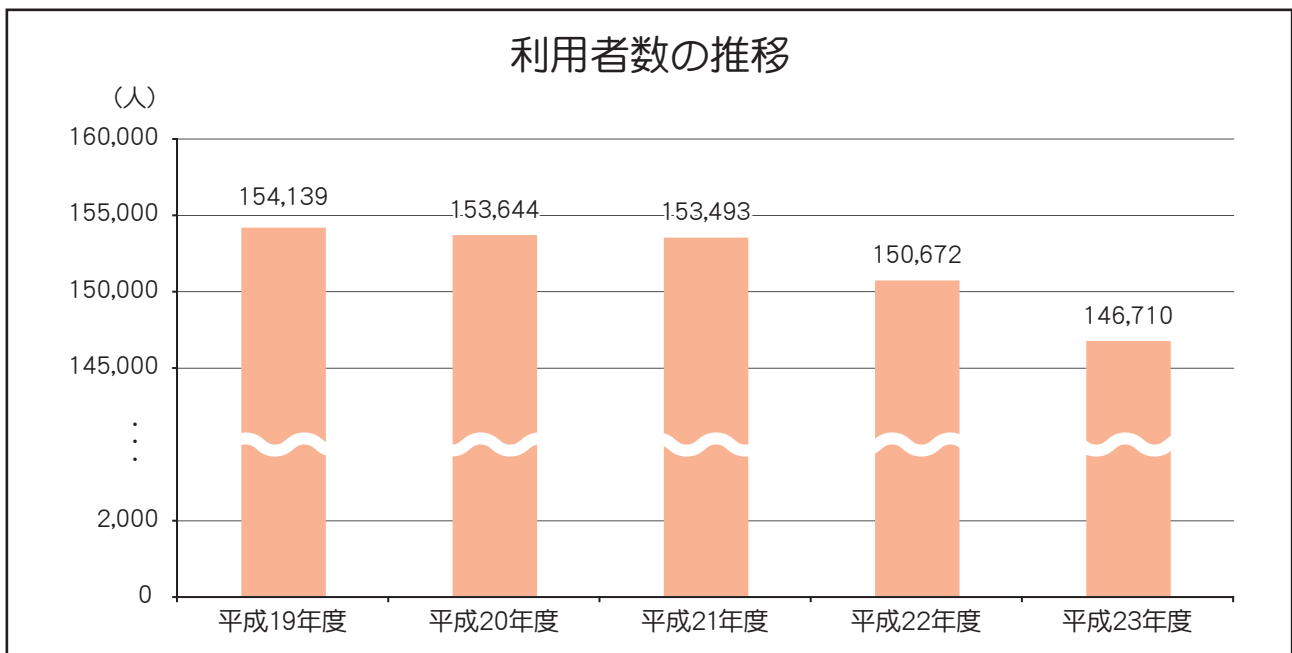


不老泉は、昭和32年に設置された3階建ての温泉施設で、3階にはホールを備えています。

施設の状況としては、建築後50年以上が経過しているため不具合箇所も多く、修繕工事が必要となっています。

利用状況としては、JR別府駅にほど近いことと、浴槽も比較的大きいことにより観光客にも利用しやすくなっています。平成21年度までは約15.3万人の利用者がありましたが、施設の老朽化と近隣にある海門寺温泉がリニューアルしたことが影響しているためか、平成23年度は146,710人の利用となっています。

収 入	
使用料等	7,154千円
施設にかかる経費	
人件費	1,483千円 正職員(0.2人) 非常勤職員(0.1人) 臨時職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	147千円
役務費	0千円
委託料	399千円
指定管理料	5,399千円
工事請負費	967千円
その他の支出	0千円
合 計	8,395千円
減価償却費	—



【平成23年度 開館日数：365日】

9. 観光・温泉

9-3 田の湯温泉

所在地	田の湯町4番23号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	100.60㎡
建築年	平成11年
構成施設	浴場・受付
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新

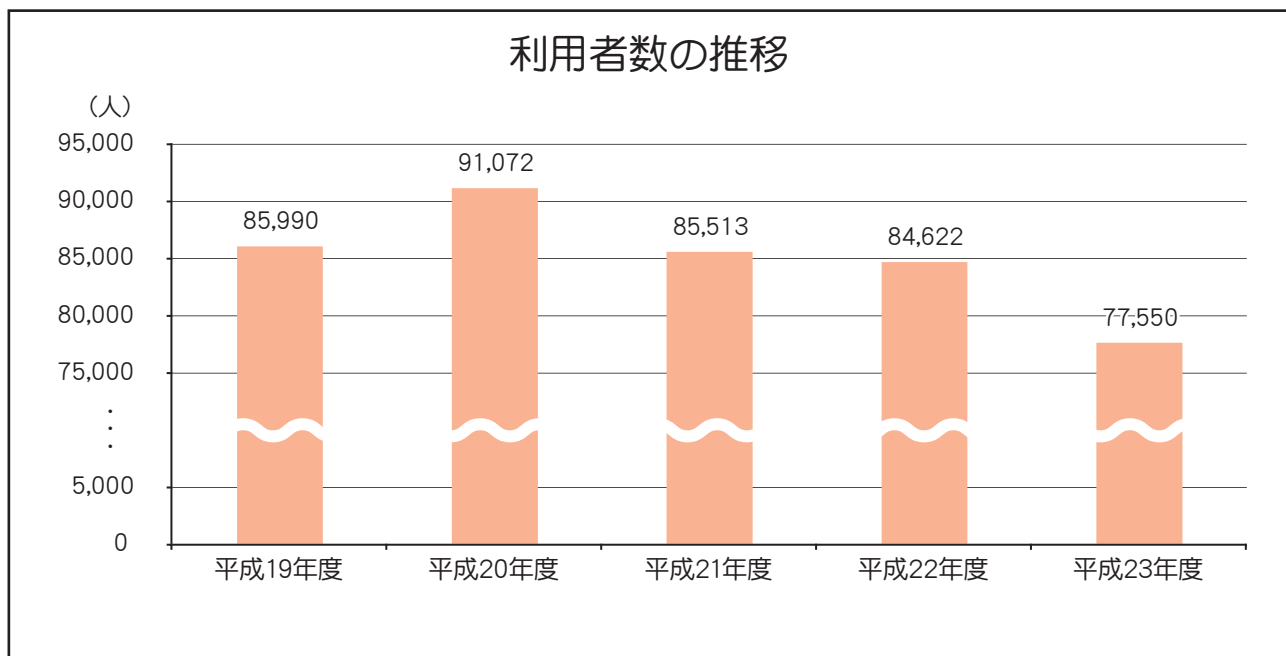


田の湯温泉は、平成11年にJR別府駅の西側に建築された左右対称のユニークな意匠を凝らした建物であり、市営温泉の中でも比較的コンパクトな温泉施設となっています。

施設の状況としては、建築後12年が経過していますが、今のところ目立った不具合は見られません。

利用状況としては、駐車場が整備されていないにも関わらず、概ね年間8.5万人の利用者で推移していましたが、平成23年度は約8千人減少し77,550人となっています。減少の要因としては、竹瓦温泉、不老泉と同様に近隣にある海門寺温泉のリニューアルが影響しているものと考えられます。

収 入	
使用料等	3,094 千円
施設にかかる経費	
人件費	2,070 千円 正職員 (0.3人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	3,059 千円
工事請負費	98 千円
その他の支出	0 千円
合 計	5,227 千円
減価償却費	343 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：365日】

9. 観光・温泉

9-4 海門寺温泉

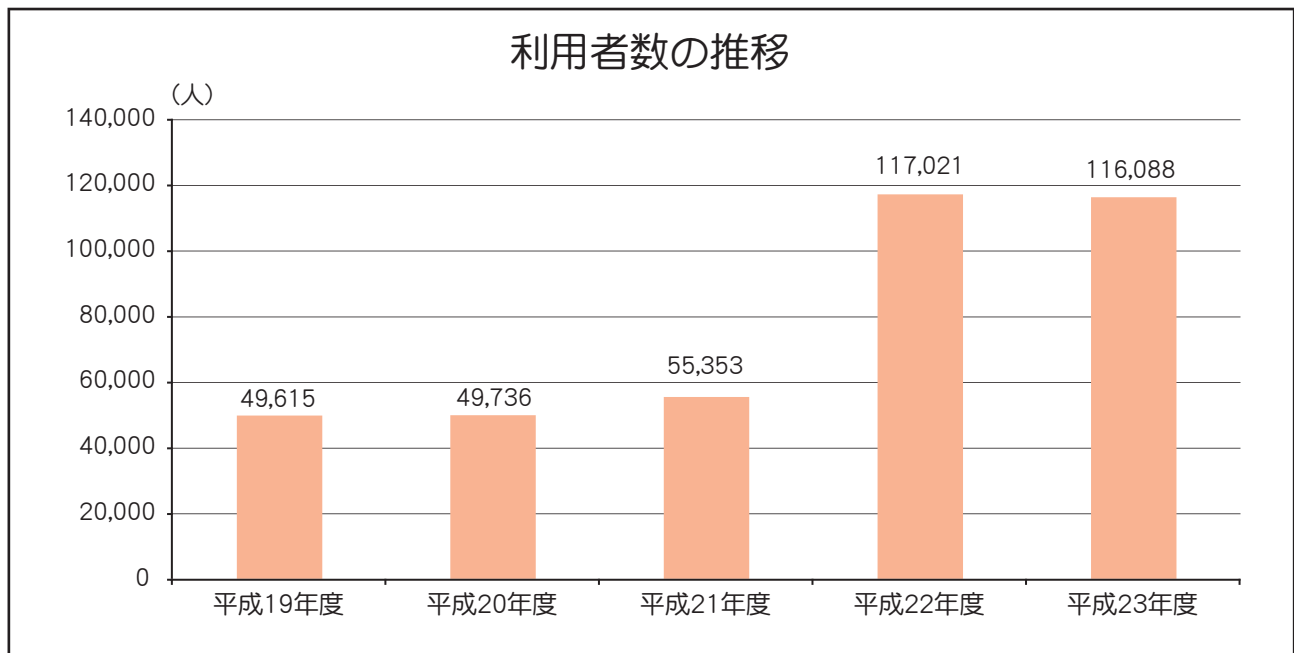
所在地	北浜二丁目3番2号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	247.01㎡
建築年	平成22年
構成施設	浴場・受付・休憩室・集会室
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



海門寺温泉は、旧建物に隣接して新しく建て替えたものであり、段差のないバリアフリー設計で平成22年に建築されています。施設状況としては、あつ湯、ぬる湯、温水シャワー、多目的トイレを備えており、利用しやすい温泉施設となっています。

利用状況としては、JR別府駅にも近く、あつ湯(44℃)とぬる湯(42℃)と区切りをつけた浴槽は、地元利用者及び観光客からも好評であり、集会室は各種グループなどに利用されています。利用者は、平成21年度までは約5万人で推移していたものが、平成22年度のリニューアル以降は2倍を超える11万人以上の利用となっています。

収 入	
使用料等	6,084 千円
施設にかかる経費	
人件費	2,070 千円 正職員 (0.3人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	48 千円
役務費	0 千円
委託料	114 千円
指定管理料	5,579 千円
工事請負費	320 千円
その他の支出	99 千円
合 計	8,230 千円
減価償却費	842 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：364日】

9. 観光・温泉

9-5 永石温泉

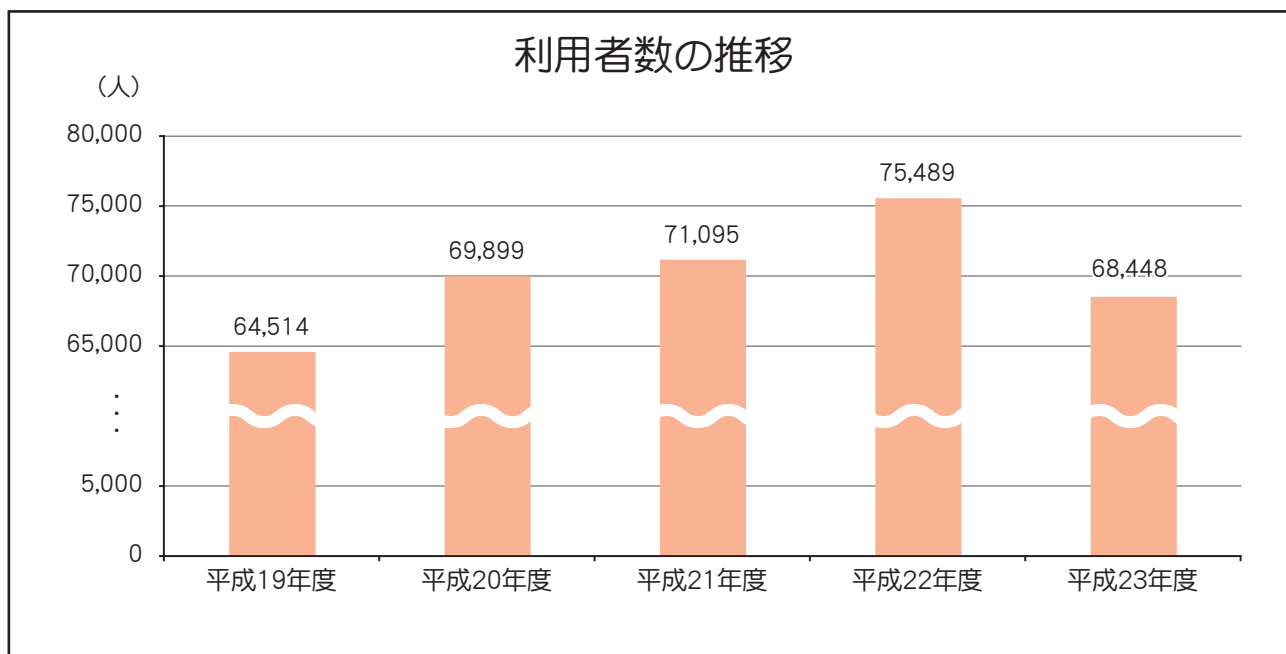
所在地	南町2番2号
構造	木造
延床面積	101.55㎡
建築年	昭和16年
構成施設	浴場・受付・休憩室
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未



永石温泉は、平成3年に改築され、別府市の友好都市である中国烟台市の石で作った湯あがり空間（ポケットパーク）を整備しており、浴槽は半地下式で脱衣場から階段で洗い場に降りて行く古くからの造りとなっています。施設状況としては、改築から20年が経過しており、平成23年度において、仕切り壁や出入口の補修工事等を行っています。

利用状況としては、浴槽がコンパクトな造りとなっているために、地元客を中心に年間6万人から7万人の間で推移しています。

収 入	
使用料等	2,741 千円
施設にかかる経費	
人件費	2,070 千円 正職員 (0.3人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	30,959 千円
工事請負費	338 千円
その他の支出	0 千円
合 計	33,367 千円
減価償却費	444 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：364日】

9. 観光・温泉

9-6 鉄輪むし湯

所在地	大字鉄輪717番地外
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	285.30㎡
建築年	平成18年
構成施設	1階：むし湯・普通浴・休憩所・受付・足蒸し 2階：観光交流センター・事務室
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新

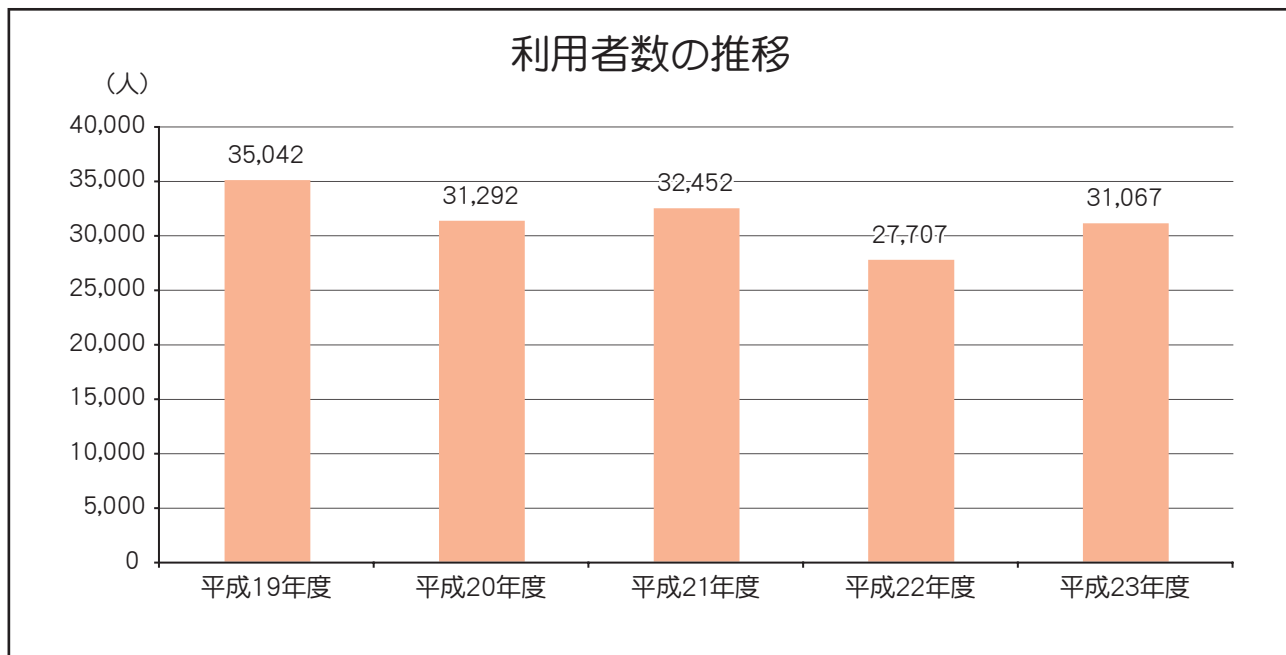


鉄輪むし湯は、平成18年の改築により、これまで混浴であった石室（蒸し釜）は男女別となっています。内部は、温泉の噴気で熱せられた床の上に石菘（せきしょう）という薬草を敷きつめ、素晴らしい香りとともに入浴ができるようになっています。施設状況としては、今のところ目立った不具合は見受けられません。

利用状況としては、むし湯は利用時間が長くなるために、他の温泉施設と比べると利用者は少ない傾向となり、平成23年度は31,067人の利用となっています。

全体的には、各年度とも約3万人前後で推移しています。

収 入	
使用料等	16,844 千円
施設にかかる経費	
人件費	2,070 千円 正職員 (0.3人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	84 千円
役務費	0 千円
委託料	130 千円
指定管理料	18,699 千円
工事請負費	0 千円
その他の支出	73 千円
合 計	21,056 千円
減価償却費	995 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：352日】

9. 観光・温泉

9-7 柴石温泉

所在地	大字野田844番地外
構造	木造
延床面積	435.15㎡
建築年	平成8年
構成施設	普通浴・家族湯・露天風呂・むし湯・休憩室・事務室・管理人室
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新

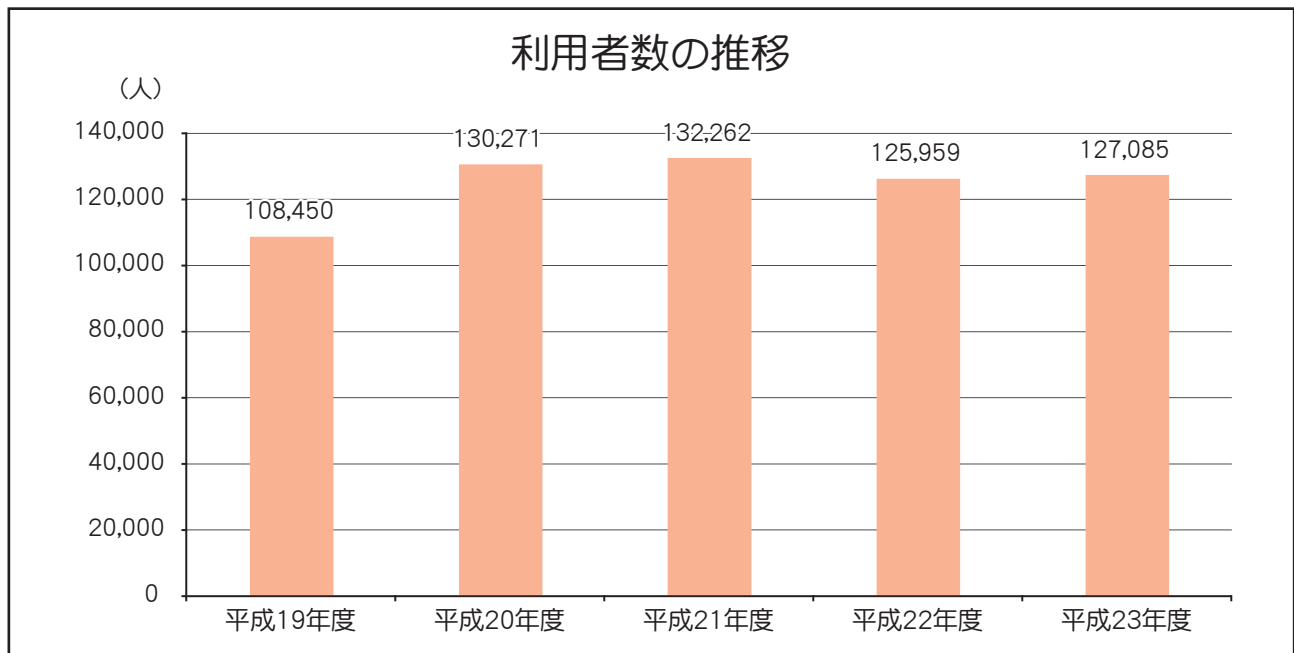


柴石温泉は、自然景観に恵まれた温泉地として平成8年に改築されています。鉄輪・明礬とともに国民保養温泉地、国民保健温泉地に指定されており、森林遊歩道も整備されています。

施設状況としては、建築から15年が経過しているため給排水設備等に不具合が見られるようになり、平成23年度においては蒸し湯改修工事、泉源孔の修復工事、ポンプの取替えなどを行っています。

利用状況としては、高低差のある地形を利用し、あつ湯、ぬる湯、露天風呂、むし湯、家族湯が整備されているため、多くの世代に利用されています。泉源の不調で利用者が減った時期もありましたが、近年は13万人前後で横ばい傾向であり、平成23年度は127,085人の利用となっています。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	2,070千円 正職員(0.3人) 非常勤職員(0.1人) 臨時職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	352千円
役務費	0千円
委託料	723千円
指定管理料	7,140千円
工事請負費	5,180千円
その他の支出	0千円
合 計	15,465千円
減価償却費	1,884千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：354日】

9. 観光・温泉

9-8 堀田温泉

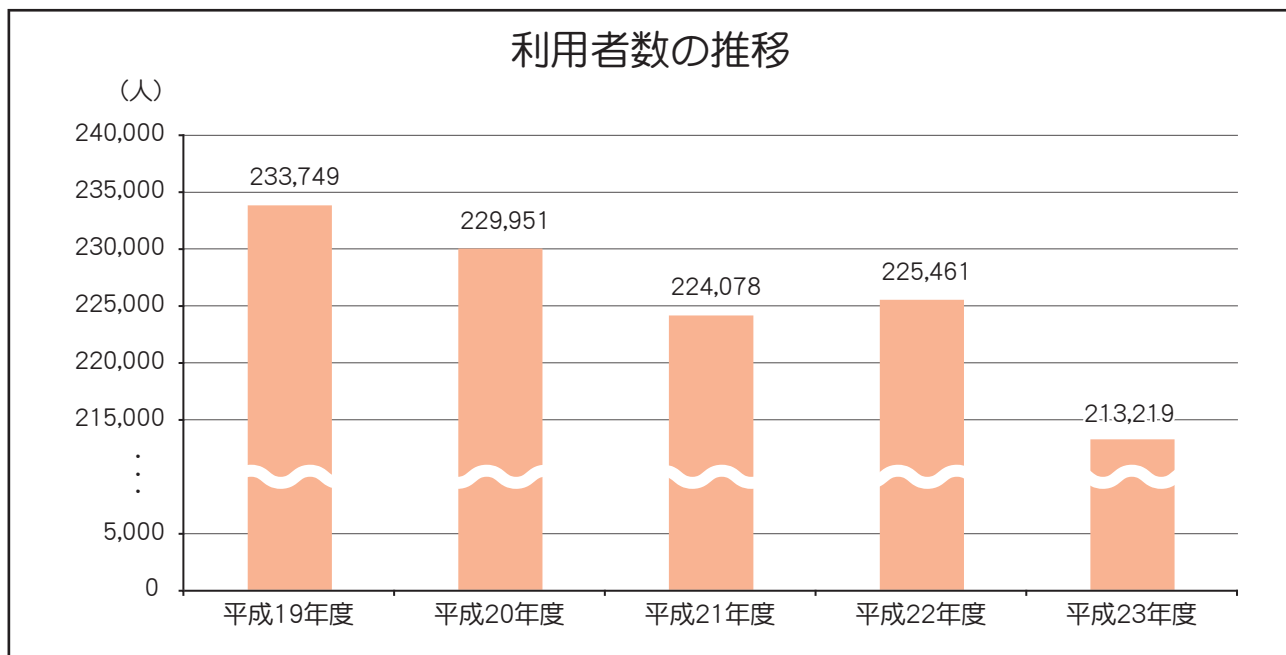
所在地	大字南立石字堀田566番地2外
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	454.26㎡
建築年	平成15年
構成施設	普通浴・露天風呂・休憩室・事務室・管理人室
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	あり（一時）
耐震性	●耐震基準：新



堀田温泉は、採光のよい開放的な内湯に加え、植栽や岩組みによる季節感のある露天風呂を配した温泉施設として平成15年に設置されています。施設の状態としては付帯設備等に不具合が目立ち始めており、平成23年度において事務室の空調機や浄化槽のモーター取替え、露天風呂の手摺設置工事などを行っています。

利用状況としては、高速道のインターチェンジにも近く駐車場も整備されているため、観光客の利用も多くなっています。平成23年度は約1.2万人減少していますが、213,219人と人気の高い施設となっています。

収 入	
使用料等	20,430 千円
施設にかかる経費	
人件費	1,483 千円 正職員 (0.2人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	100 千円
役員費	0 千円
委託料	163 千円
指定管理料	13,765 千円
工事請負費	1,992 千円
その他の支出	0 千円
合計	17,503 千円
減価償却費	1,549 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：354日】

9. 観光・温泉

9-9 別府海浜砂場

所在地	大字北石垣字雁屋沢津804番地7外
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	146.58㎡
建築年	平成14年
構成施設	砂湯・普通浴・足湯・休憩室・事務所
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新

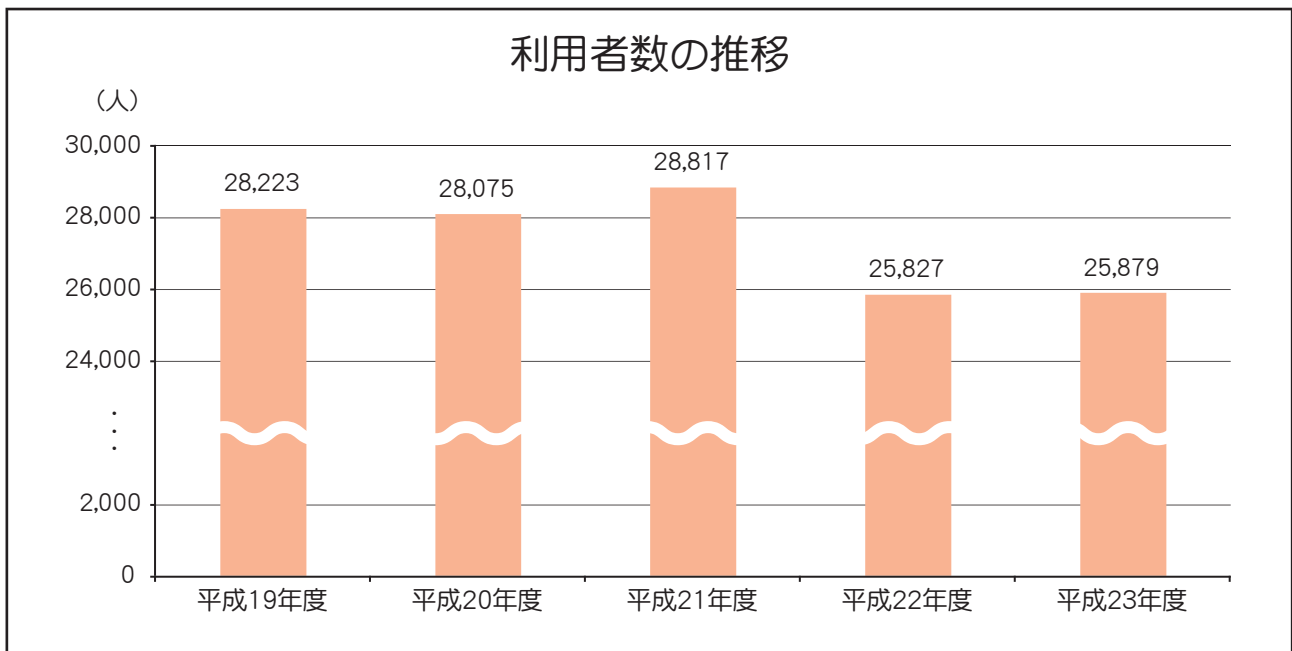


平成14年に改築された別府海浜砂湯は、縁に囲まれた砂浜に可動式のテント屋根を設置しているため、雨天の場合でも濡れずに砂湯に入ることができる温泉施設となっています。

施設状況としては、可動式テント等に不具合が出てきたことにより、平成23年度にテントの改修や砂湯底部の砂吸防止材の入れ替えを行っています。

利用状況としては、市内で唯一自然の海岸線が残る砂湯として多くの方に利用されています。平成21年度までは約2.8万人の利用で横ばいでしたが、平成22年度以降は約2千人減少し約2.6万人の利用となっています。

収 入	
使用料等	7,341 千円
施設にかかる経費	
人件費	2,070 千円 正職員 (0.2人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	73 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	0 千円
工事請負費	6,086 千円
その他の支出	1,309 千円
合 計	9,538 千円
減価償却費	500 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：317日】

9. 観光・温泉

9-10 北浜温泉

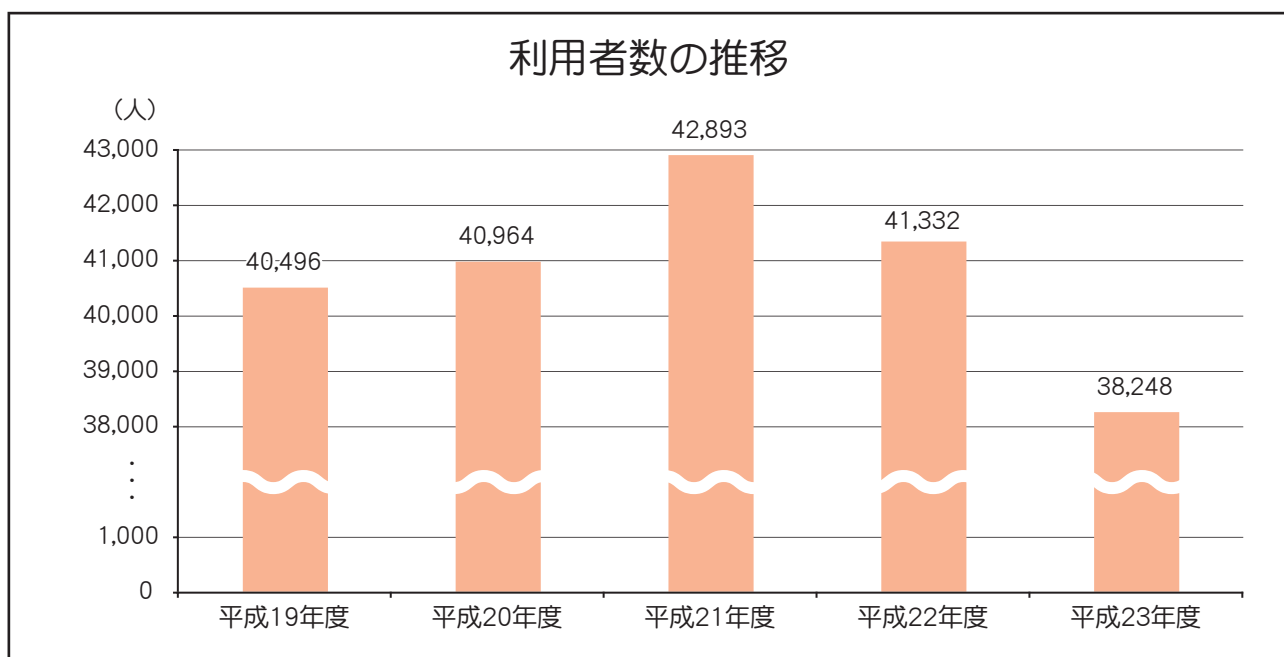
所在地	京町11番1号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	953.18㎡
建築年	平成7年
構成施設	普通浴・露天風呂・屋外健康浴・休憩室・事務室
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSEN'ツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



北浜温泉は、ジャグジーや蒸し風呂、露天風呂、打たせ湯などバラエティに富んだ内湯と、水着を着用して入浴する屋外健康浴が整備された、市民の健康づくりを担う温泉施設として平成7年に建築されています。施設状況としては、様々なタイプの浴槽を備えているために、配管や機器の管理費や大きな浴槽の温度管理のための光熱水費の割合が多くなっています。

利用状況としては、ラテン語で浴場を意味する「テルマス」の愛称がついており、大型温泉施設として多くの方に利用されています。平成22年度までは4万人以上の利用がありましたが、平成23年度は約3千人ほど減少し、38,248人の利用となっています。特に、土日祝日の利用者が減少しています。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	1,483千円 正職員(0.2人) 非常勤職員(0.1人) 臨時職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	0千円
委託料	578千円
指定管理料	28,000千円
工事請負費	3,251千円
その他の支出	46千円
合 計	33,358千円
減価償却費	3,250千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：312日】

9. 観光・温泉

9-11 浜田温泉

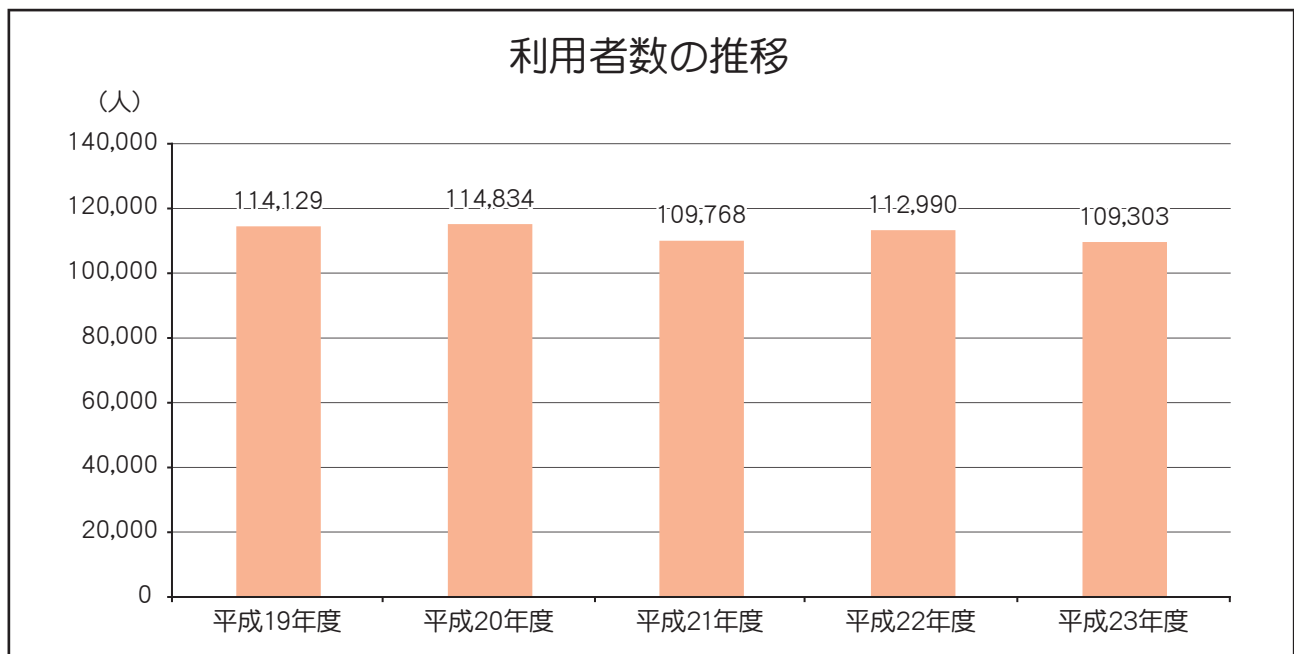
所在地	亀川浜田町991番6
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	147.00㎡
建築年	平成14年
構成施設	浴場・受付
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



浜田温泉は平成14年に新築移転されており、市営温泉では本格的にバリアフリーに取り組んだ温泉施設となっています。施設の状況としては、建築から9年が経過しており、軽微な不具合が見られるようになっています。

利用状況としては、各年度で多少の増減はありますが、約11万人前後の利用で横ばい傾向となっています。

収 入	
使用料等	6,249 千円
施設にかかる経費	
人件費	1,483 千円 正職員 (0.2人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	60 千円
指定管理料	4,760 千円
工事請負費	99 千円
その他の支出	0 千円
合 計	6,402 千円
減価償却費	501 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：363日】

9. 観光・温泉

9-12 亀陽泉会館

所在地	亀川中央町10番25号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	563.68㎡
建築年	昭和40年
構成施設	浴場・店舗・会議室
管理形態	長期独占利用
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未

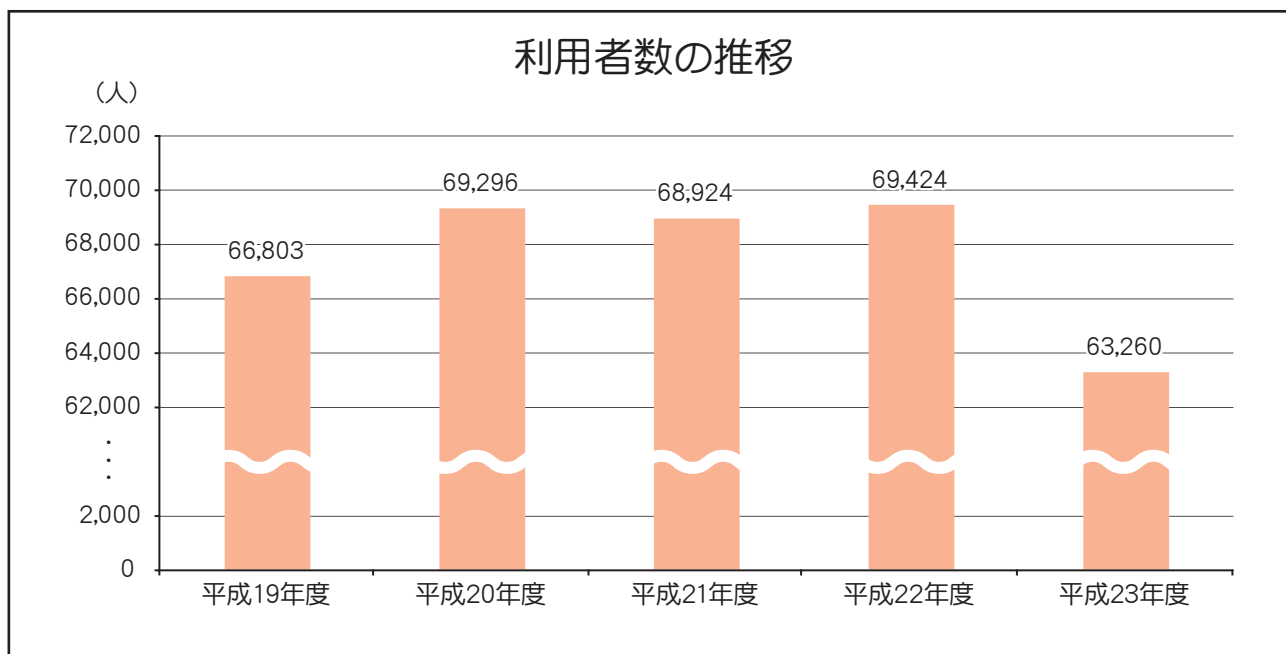


亀陽泉会館は、亀川地域の発展に資するという目的のために、温泉及び休憩室、貸店舗を備えた温泉施設として昭和40年に設置されています。施設の状態としては、建築から45年以上経過しており、老朽化が激しく耐用年数も数年後に迎えます。

利用状況については、「議会の議決に付すべき公の施設の利用及び廃止に関する条例」により周辺地区に長期独占利用されており、自治会の集会などに広く利用されています。

なお、1階の貸店舗には理容店など3店舗が入居し営業を行っています。

収 入	
使用料等	0千円
施設にかかる経費	
人件費	896千円 正職員(0.1人) 非常勤職員(0.1人) 臨時職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	0千円
委託料	0千円
指定管理料	—
工事請負費	113千円
その他の支出	0千円
合計	1,009千円
減価償却費	1,922千円(参考値)



9. 観光・温泉

9-13 湯都ピア浜脇（複合施設）

所在地	浜脇一丁目8番20号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	4,425.46㎡
建築年	平成3年
構成施設	多目的浴場・トレーニング室・休憩室・集会所・普通浴・受付・事務室・地下駐車場
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部温泉課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



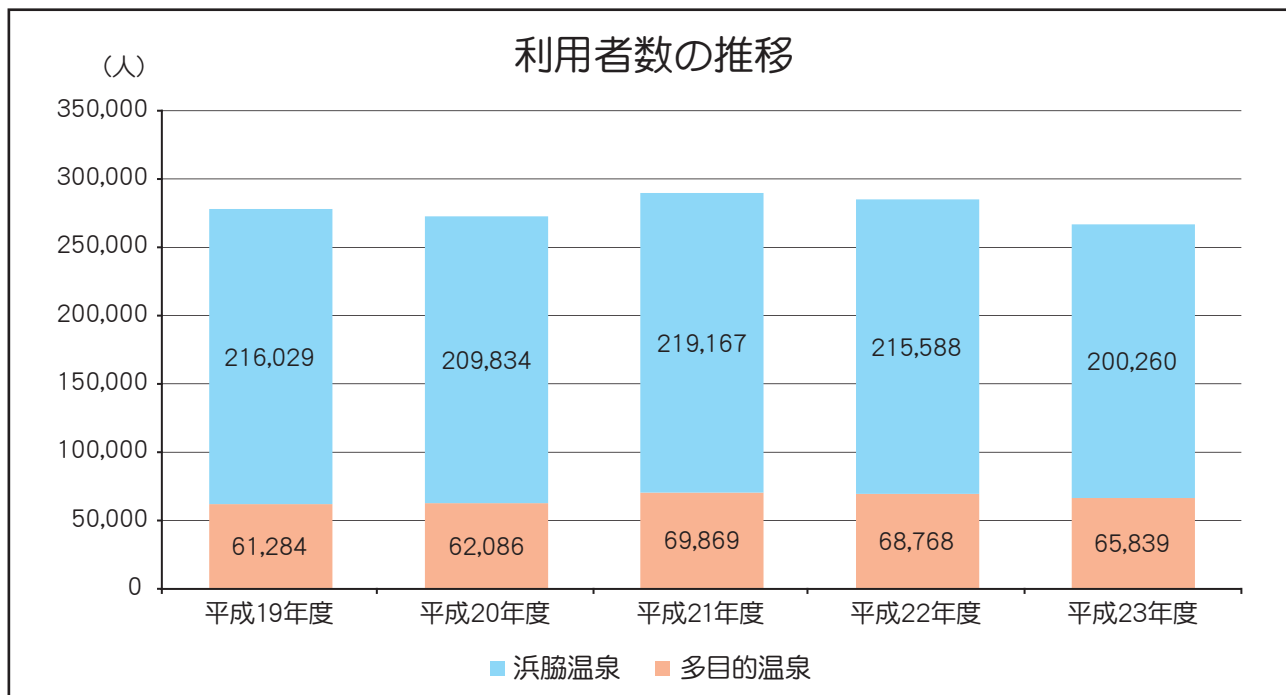
湯都ピア浜脇は、ヨーロッパのクアハウスをモデルとして8つの浴槽のあるバーデゾーンや各種運動機器を備えたトレーニング室で構成される多目的温泉と一般的な市営温泉である浜脇温泉、地区公民館や体育館を併設する複合施設として平成3年に設置されています。

施設の状況としては、建築後20年以上経過しているため、付帯設備などに不具合が多く見られるようになり、軽微な修繕改修が必要となっています。

利用状況としては、浜脇温泉は堀田温泉と同様に駐車場も整備されていることから利用者が多くなっており、各年度20万人を超える利用となっています。

多目的温泉は、各年度で多少の増減はあるものの利用者は約6.5万人となっています。

収 入	
使用料等	10,674 千円
施設にかかる経費	
人件費	1,483 千円 正職員 (0.2人) 非常勤職員 (0.1人) 臨時職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	734 千円
役員費	0 千円
委託料	60 千円
指定管理料	46,700 千円
工事請負費	2,194 千円
その他の支出	2,824 千円
合 計	53,995 千円
減価償却費	122,287 千円 (参考値)



【平成23年度 多目的温泉 開館日数：318日】

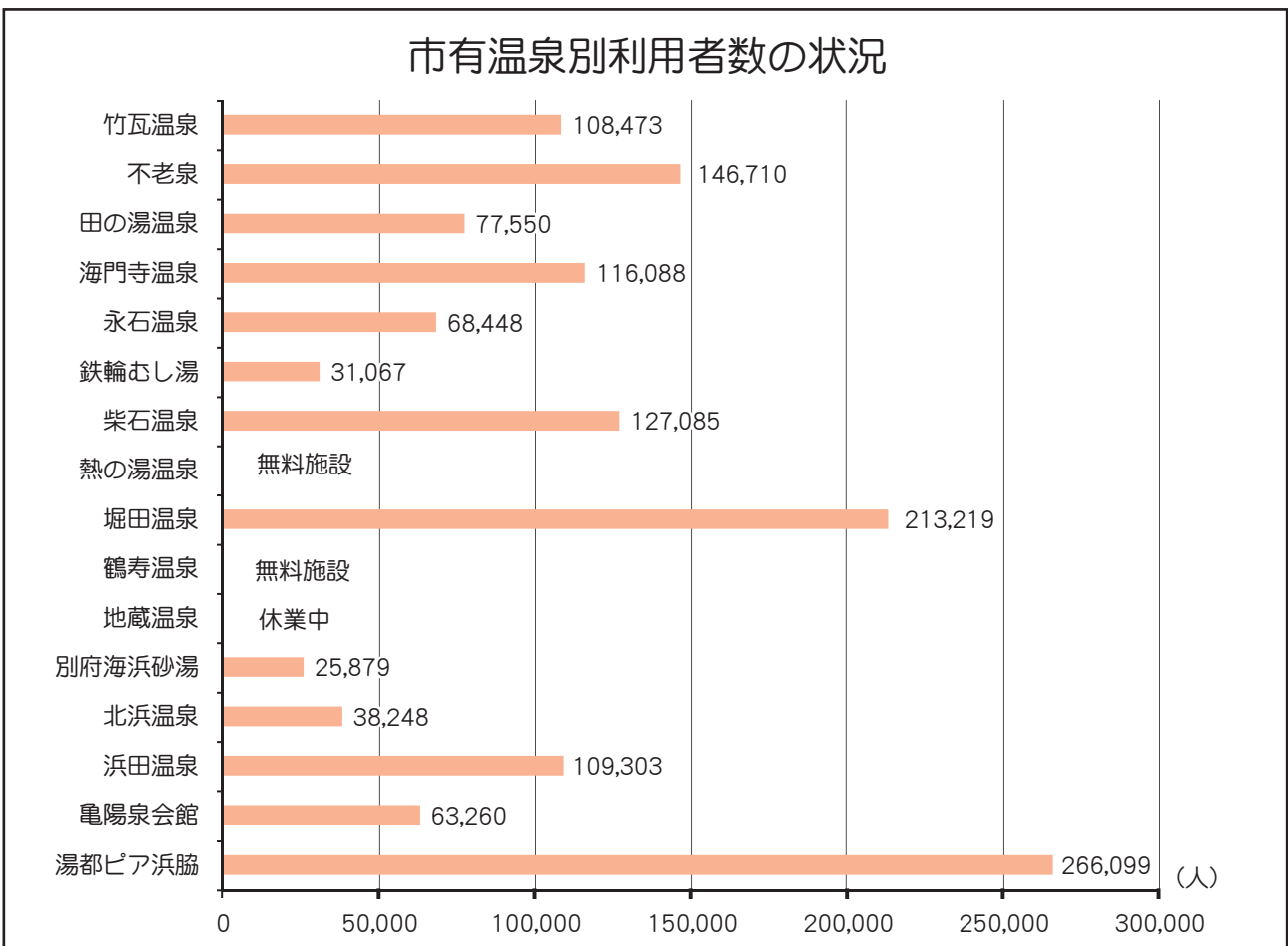
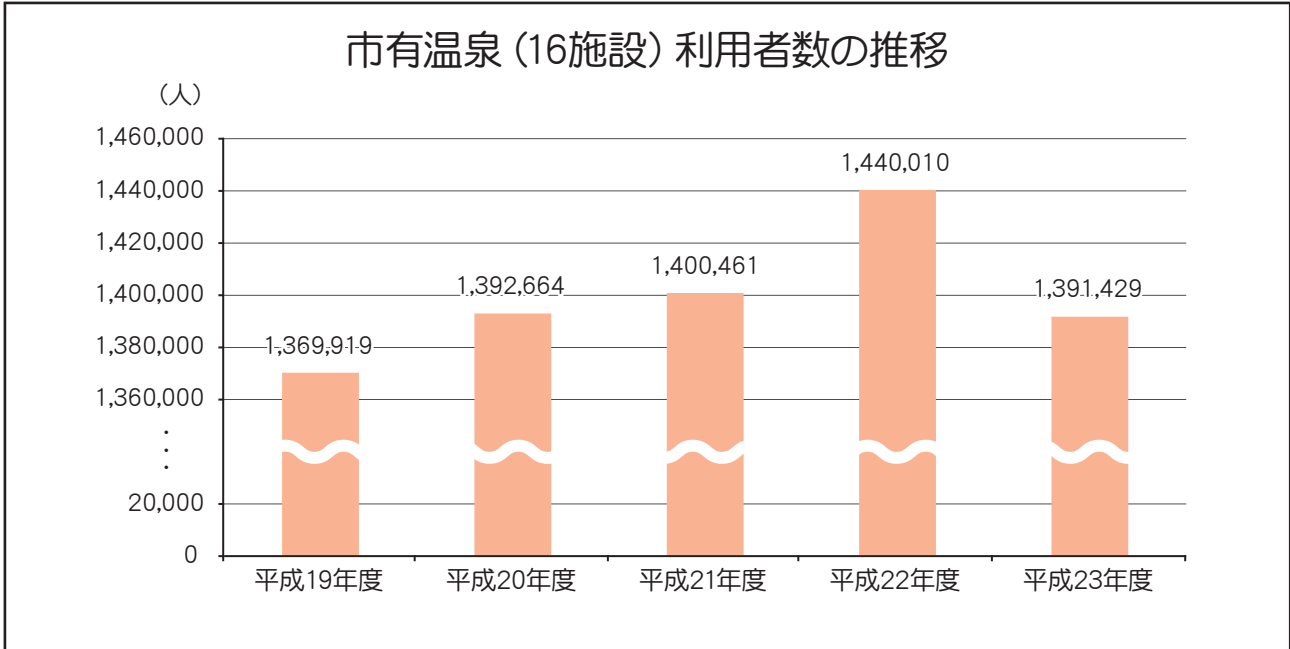
【平成23年度 浜脇温泉 開館日数：364日】

9. 観光・温泉

温泉施設全体の状況

市有温泉施設全体で見ると、高速道路無料化などの影響により平成22年度にピークの144万人の利用者がありました。東日本大震災後、観光客の入り込みが落ち込んだ時期があり、平成23年度では約5万人弱の減少となっています。

しかし、平成23年度後半より徐々に利用状況が回復する傾向にあります。



※熱の湯温泉、鶴寿温泉は無料施設につき集計データはありません。地藏温泉は休業中です。

9. 観光・温泉

9-14 地獄蒸し工房鉄輪

所在地	大字鉄輪字向ノ原293番地4
構造	木造
延床面積	315.86㎡
建築年	平成22年
構成施設	地獄蒸し釜・足湯・足蒸し等
管理形態	直営
施設所管課	ONSENツーリズム部観光まちづくり課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



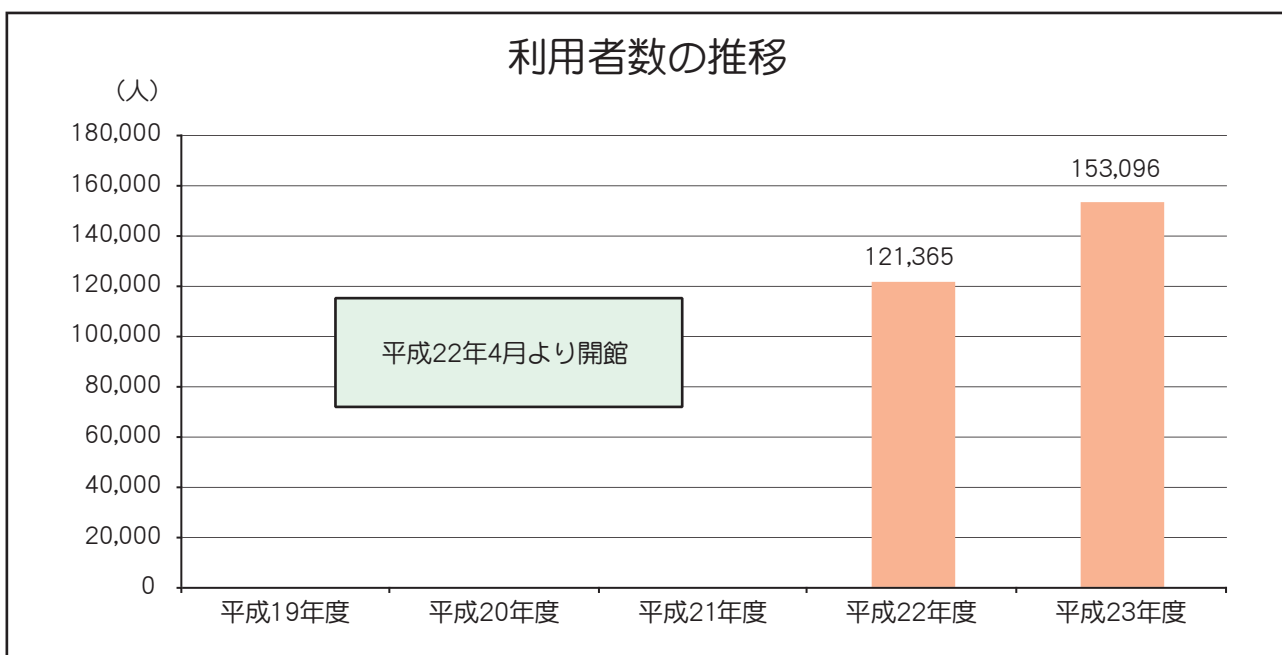
※施設所管課についてはH25年度より“ONSENツーリズム部観光課”に名称が変わります。

地獄蒸し工房鉄輪は、古くから伝わる温泉蒸気を利用した料理方法の体験を通じ、市民相互や市民と観光客等の交流推進を図ることを目的として平成22年に設置されています。施設の状況としては、天然の温泉蒸気を利用していることから他の施設より設備の傷み具合が早くなっており、簡易な修繕が必要となっています。

利用状況としては、地獄蒸し釜は江戸期頃から用いられていた調理法「地獄蒸し料理」が体験できることで人気が高くなっており、多くの観光客に利用されています。足蒸し・足湯の利用も多く、賑わいのある施設となっています。

利用者数も開館以来順調に増加しており、平成23年度では15万人台となり、前年度より約3.2万人の増加となっています。

収 入	
使用料等	12,493 千円
施設にかかる経費	
人件費	1,760 千円 正職員 (0.3人)
光熱水費	2,362 千円
修繕料	727 千円
役務費	230 千円
委託料	17,903 千円
指定管理料	—
工事請負費	0 千円
その他の支出	2,447 千円
合計	25,429 千円
減価償却費	2,010 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：353日】

9. 観光・温泉

9-15 別府市営阿蘇くじゅう国立公園志高湖野営場

所在地	大字別府字志高4380番地 1
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	309.67㎡
建築年	昭和53年
構成施設	休憩所
管理形態	指定管理
施設所管課	ONSENツーリズム部観光まちづくり課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未

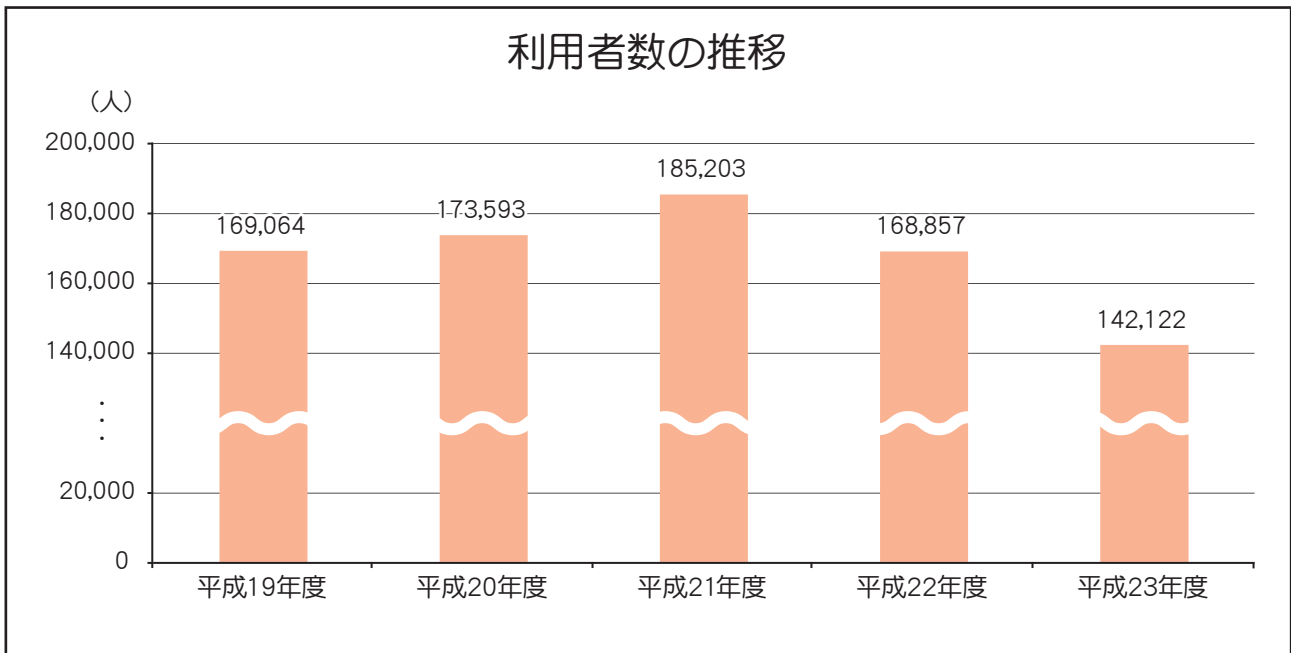


※施設所管課についてはH25年度より“ONSENツーリズム部観光課”に名称が変わります。

志高湖野営場は、市民や観光客が自然に親しむ憩いの場として、奥別府観光の核として、また別府観光の浮揚を図ることを目的として設置されています。施設の状況としては、休憩所は建築後30年以上経過しており、老朽化も著しくなっています。観光施設として安全性の確認をするために耐震診断などを行う必要があります。

利用状況としては、春期、夏期、秋期は月1～2万人台の利用がありますが、冬期については、標高が高いことから気候の影響を受け利用が非常に少なくなっています。利用者数は、平成21年度までは増加傾向となっており18万人台の利用がありましたが、平成22年度以降は減少傾向となり、平成23年度は142,122人と平成21年度に比べ約4万人の減少となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	1,173 千円 正職員 (0.2人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	1,350 千円
指定管理料	11,900 千円
工事請負費	14,700 千円
その他の支出	1,472 千円
合 計	30,595 千円
減価償却費	1,296 千円 (参考値)



【平成23年度 開場日数：366日】

9. 観光・温泉

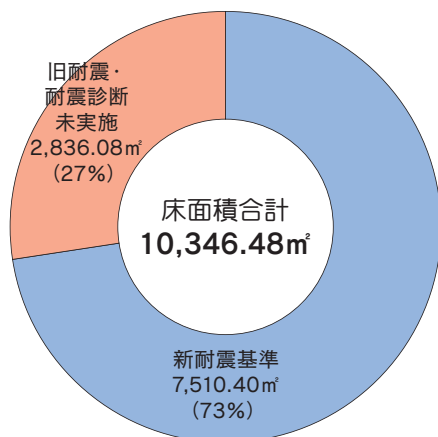
耐震診断の実施状況

9. 観光・温泉

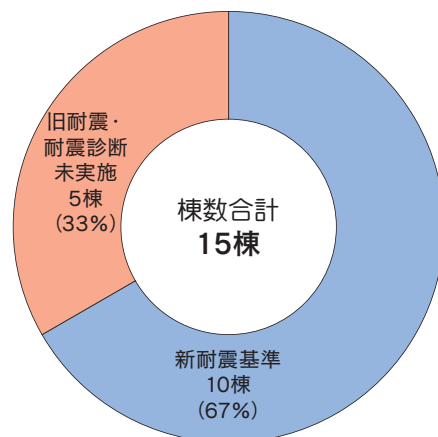
施設名称	建築年	新耐震基準		旧耐震基準					
				耐震化済		診断済・耐震化必要		耐震診断未実施	
		棟数	延べ面積	棟数	延べ面積	棟数	延べ面積	棟数	延べ面積
① 竹瓦温泉	S13							1	711.31
② 不老泉	S32							1	1,149.87
③ 田の湯温泉	H11	1	100.60						
④ 海門寺温泉	H22	1	247.01						
⑤ 永石温泉	S16							1	101.55
⑥ 鉄輪むし湯	H18	1	285.30						
⑦ 柴石温泉	H 8	1	435.15						
⑧ 堀田温泉	H15	1	454.26						
⑨ 別府海浜砂湯	H14	1	146.58						
⑩ 北浜温泉	H 7	1	953.18						
⑪ 浜田温泉	H14	1	147.00						
⑫ 亀陽泉会館	S40							1	563.68
⑬ 湯都ピア浜脇 (注)	H 3	1	4,425.46						
⑭ 地獄蒸し工房鉄輪	H22	1	315.86						
⑮ 別府市営阿蘇くじゅう国立公園志高湖野営場	S53							1	309.67
		10	7,510.40	0	0.00	0	0.00	5	2,836.08

(注) 南部地区公民館及び体育館との複合施設のため、棟数は「観光・温泉」の湯都ピア浜脇で計上し、面積は各施設ごとで計上しています。

床面積に対する割合



棟数に対する割合



施設配置図 9. 観光・温泉

